

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 7 部門第 1 区分
【発行日】令和 1 年 8 月 15 日 (2019.8.15)

【公表番号】特表 2018-524777 (P2018-524777A)
【公表日】平成 30 年 8 月 30 日 (2018.8.30)
【年通号数】公開・登録公報 2018-033
【出願番号】特願 2017-568041 (P2017-568041)
【国際特許分類】

H 0 5 B 37/02 (2006.01)

【F I】

H 0 5 B 37/02 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 7 月 5 日 (2019.7.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

照明システム内の第 1 装置を設定するための方法であって、
メモリに記憶されている 1 つ以上の照明設定であって、各々の照明設定の特性を記述している 1 つ以上の照明設定ルールによって規定される 1 つ以上の照明設定にアクセスするステップと、

前記第 1 装置を前記照明システムに接続するステップと、

前記第 1 装置の装置特性を識別するステップと、

前記第 1 装置の前記装置特性と、前記 1 つ以上の照明設定のうちの少なくとも 1 つの前記 1 つ以上の照明設定ルールのうちの少なくとも 1 つを、前記装置特性が当該照明設定ルールに対応している場合にだけ、関連づけ、それによって、前記第 1 装置と前記照明設定を関連づけるステップと、

前記関連づけを記憶するステップとを有する方法。

【請求項 2】

前記第 1 装置が、光を発するよう構成される照明装置であり、前記装置特性が、前記照明装置のタイプによって規定される請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記第 1 装置が、入力に応じて前記照明システムを制御するための制御装置であり、前記制御装置が、前記入力を受け取るよう構成される入力素子を有し、前記装置特性が、前記入力素子のタイプによって規定される請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記照明システムが、第 1 照明設定と関連づけられている第 2 装置を有し、前記第 1 装置の前記装置特性と前記少なくとも 1 つの照明設定ルールとの間の関連づけが、更に、前記第 1 照明設定と前記第 2 装置との間の関連づけに基づく請求項 1 乃至 3 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 5】

前記第 1 装置と前記第 2 装置との間の近接を検出するステップを更に有し、前記第 1 装置の前記装置特性と前記 1 つ以上の照明設定ルールのうちの前記少なくとも 1 つの関連づけが、更に、前記近接に基づく請求項 4 に記載の方法。

【請求項 6】

前記第 1 装置の第 1 位置の第 1 表示、及び前記第 2 装置の第 2 位置の第 2 表示を受信するステップを更に有し、前記装置特性と前記 1 つ以上の照明設定ルールの中の前記少なくとも 1 つの関連づけが、更に、前記第 1 装置及び前記第 2 装置の位置に基づく請求項 4 に記載の方法。

【請求項 7】

前記 1 つ以上の照明設定の使用履歴にアクセスするステップを更に有し、前記装置特性と前記 1 つ以上の照明設定ルールの中の前記少なくとも 1 つの関連づけが、更に、前記 1 つ以上の照明設定の前記使用履歴に基づく請求項 1 乃至 6 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 8】

1 つ以上の照明設定及び / 又は 1 つ以上の照明設定ルールに優先順位を割り当てるステップを更に有し、前記装置特性と前記 1 つ以上の照明設定ルールの中の前記少なくとも 1 つの関連づけが、更に、前記 1 つ以上の照明設定及び / 又は前記 1 つ以上の照明設定ルールの前記優先順位に基づく請求項 1 乃至 7 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 9】

コンピュータデバイスのためのコンピュータプログラムであって、前記コンピュータプログラムが前記コンピュータデバイスの処理ユニットにおいて走らされるときに請求項 1 乃至 8 のいずれか一項に記載の方法を実施するコンピュータプログラムコードを有するコンピュータプログラム。

【請求項 10】

照明システム内の第 1 装置を設定するための設定システムであって、

各々の照明設定の特性を記述している 1 つ以上の照明設定ルールによって規定される 1 つ以上の照明設定を記憶するよう構成されるメモリと、

前記第 1 装置の装置特性についての情報を受信するために前記第 1 装置と通信するよう構成される通信ユニットと、

前記通信ユニットに結合されるプロセッサであって、前記第 1 装置の前記装置特性を識別し、前記メモリに記憶されている前記 1 つ以上の照明設定にアクセスし、前記装置特性と、前記 1 つ以上の照明設定の中の少なくとも 1 つの前記 1 つ以上の照明設定ルールのうちの少なくとも 1 つを、前記装置特性が当該照明設定ルールに対応している場合にだけ、関連づけ、前記関連づけを記憶するよう構成されるプロセッサとを有する設定システム。

【請求項 11】

前記メモリが、更に、1 つ以上の照明設定の使用履歴を記憶するよう構成され、前記プロセッサが、更に、前記 1 つ以上の照明設定の前記使用履歴にアクセスし、前記 1 つ以上の照明設定の前記使用履歴に更に基づいて前記装置特性と前記 1 つ以上の照明設定ルールの中の前記少なくとも 1 つを関連づけるよう構成される請求項 10 に記載の設定システム。

【請求項 12】

前記設定システムが、前記第 1 装置の近接を検出するよう構成される近接検出器を更に有し、前記プロセッサが、更に、前記第 1 装置が、前記近接検出器の所定の近接の範囲内にある場合に、前記装置特性と前記 1 つ以上の照明設定ルールの中の前記少なくとも 1 つを関連づけるよう構成される請求項 10 又は 11 に記載の設定システム。

【請求項 13】

前記設定システムが、前記第 1 装置の位置を検出するよう構成される位置検出器を更に有し、前記プロセッサが、更に、検出される前記位置に更に基づいて前記装置特性と前記 1 つ以上の照明設定ルールの中の前記少なくとも 1 つを関連づけるよう構成される請求項 10 又は 11 に記載の設定システム。

【請求項 14】

前記プロセッサが、更に、前記第 1 装置が、前記装置特性に基づいて制御信号を受信するよう構成されているのか制御信号を生成するよう構成されているのかを決定し、この決

定に更に基づいて前記装置特性と前記１つ以上の照明設定ルールの中の前記少なくとも１つを関連づけるよう構成される請求項１０乃至１３のいずれか一項に記載の設定システム。

【請求項１５】

前記メモリと、前記通信ユニットと、前記プロセッサとが、１つの装置の中の同じ位置に配置される請求項１０乃至１４のいずれか一項に記載の設定システム。